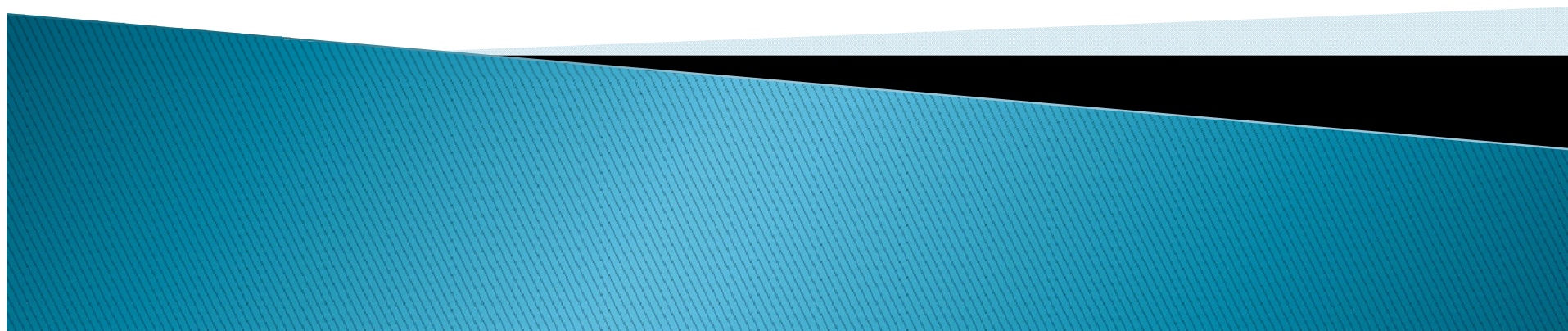


知識工学 I 課題3

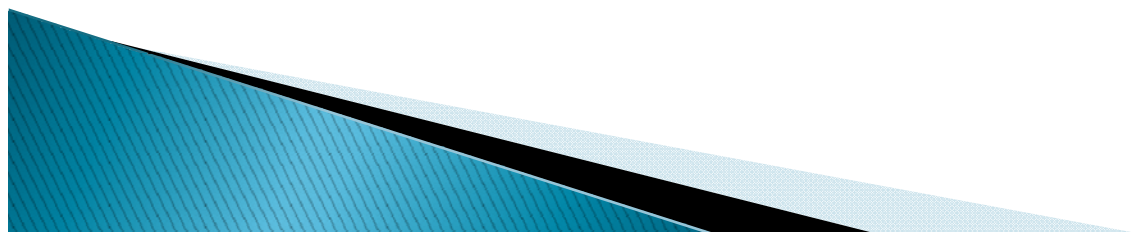
東京工業高等専門学校 情報工学科
鈴木雅人



課題3 選択課題

下記の関数を作成します。課題3-1～3-4は全員が作成してください。3-5と3-6は発展課題とします。

- ▶ 課題3-1 輪郭抽出
- ▶ 課題3-2 スムージング
- ▶ 課題3-3 正規化
- ▶ 課題3-4 ノイズ除去
- ▶ 課題3-5 細線化(発展課題)
- ▶ 課題3-6 文字の傾き補正(発展課題)



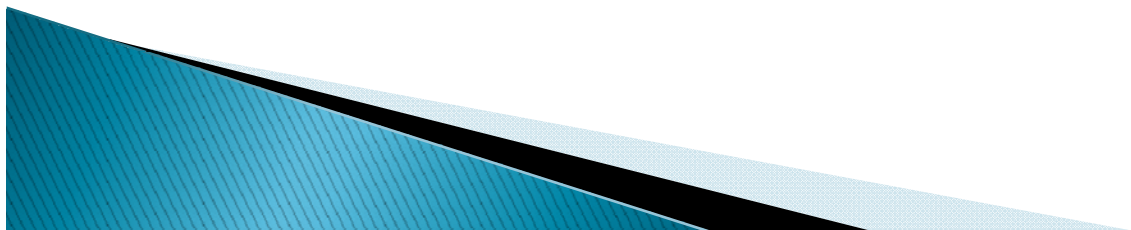
課題3－1 輪郭抽出(1)

2次元配列に文字画像がビットパターンで格納されている.
この画像を処理し, 文字の輪郭を抽出する関数

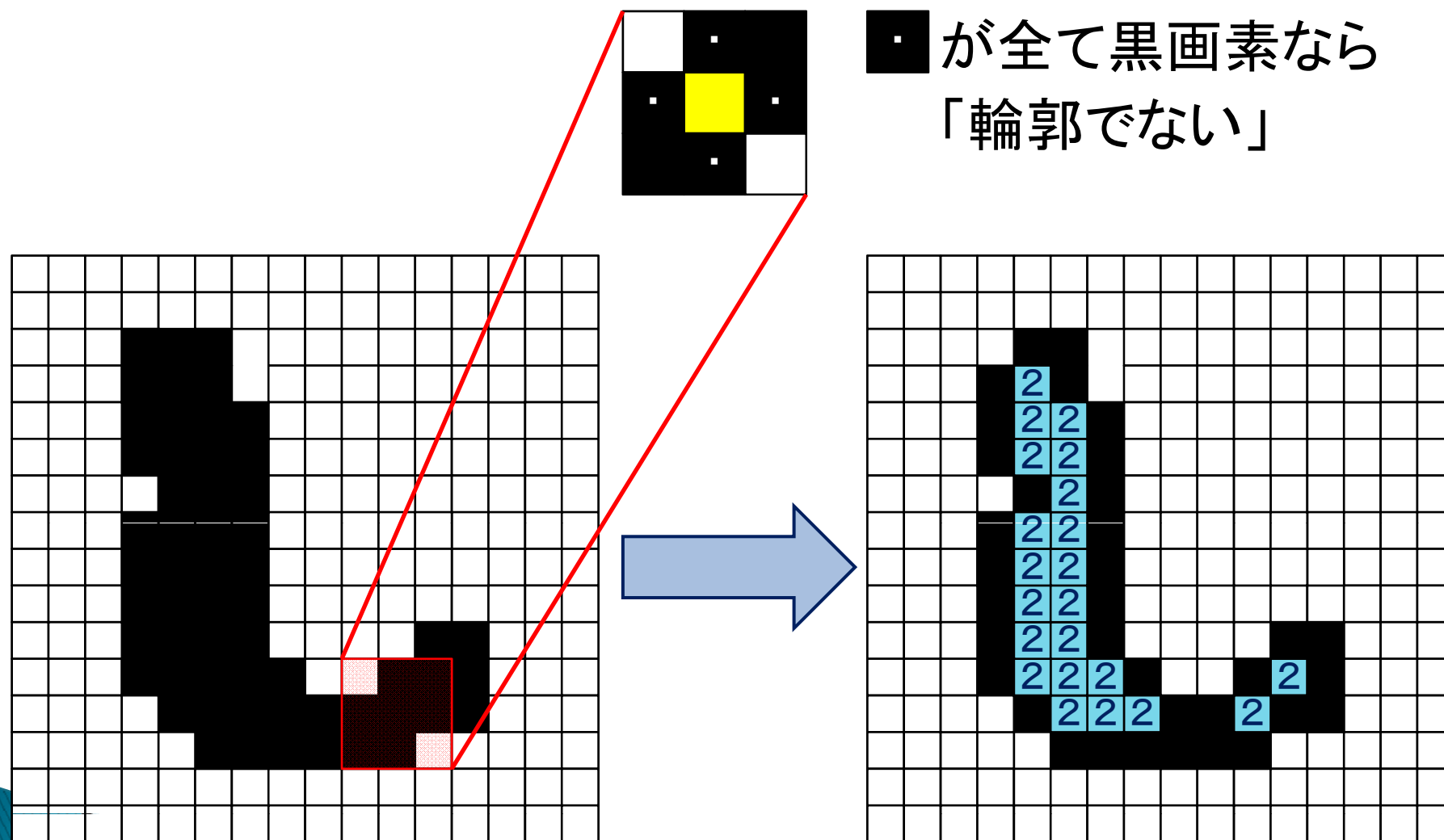
```
void outline( char p [64][64] )
```

を作成しなさい.

この関数では, 文字の輪郭部分の黒画素はそのまま残し,
それ以外の黒画素を全て白画素に書き換えることにより
文字の輪郭を抽出する.



課題3-1 輪郭抽出(2)

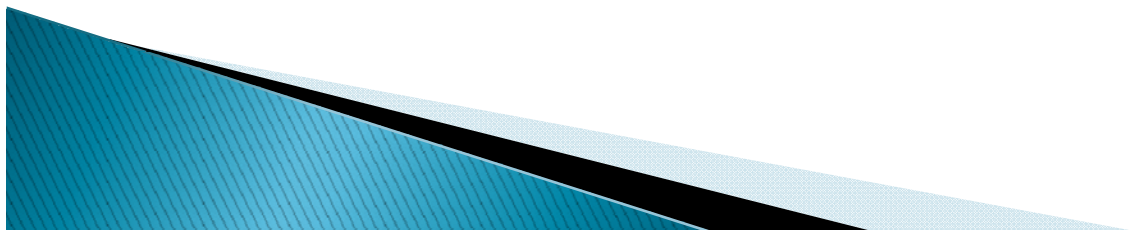


課題3-2 スムージング(1)

2次元配列に文字画像がビットパターンで格納されている.
この文字画像の凹凸を滑らかにする関数

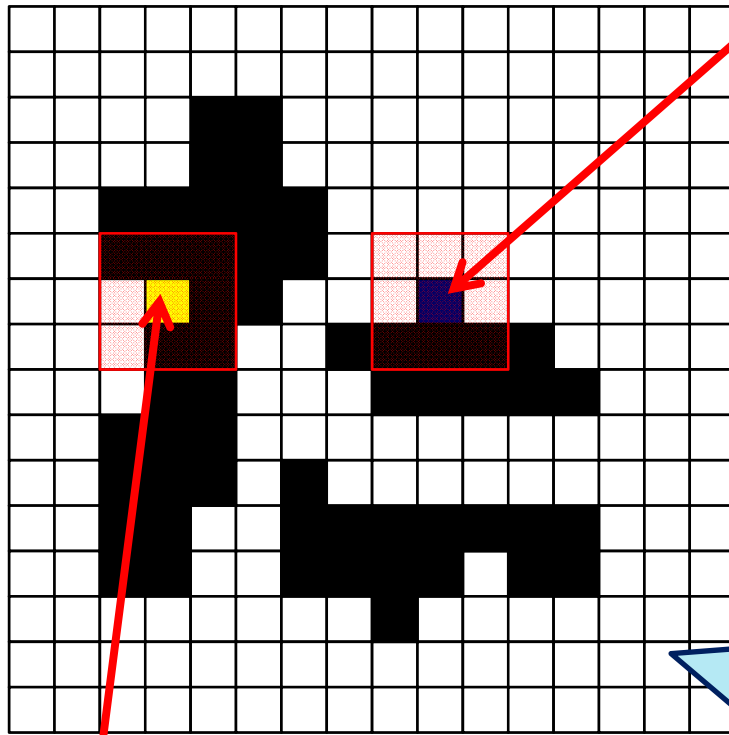
```
void smooth( char p [64][64] )
```

を作成しなさい.



課題3-2 スムージング(2)

突出した黒画素を消す



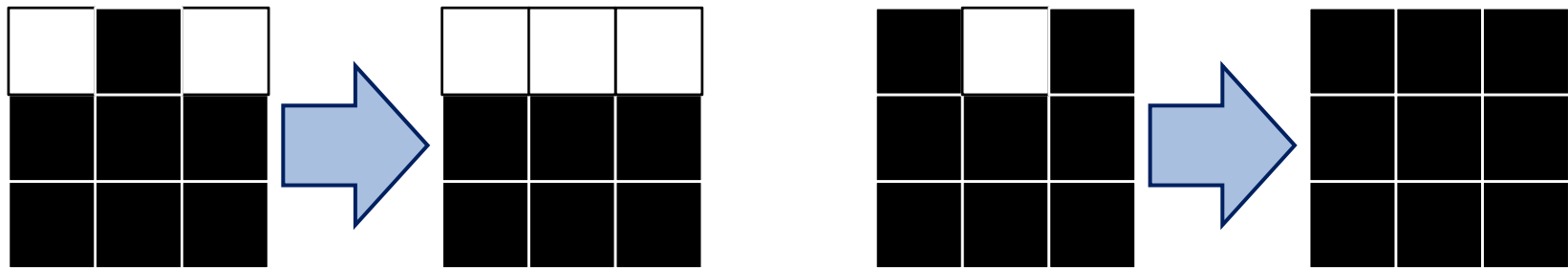
3×3のマスクを全ての黒画素に重ねて特定のパターンを処理する

削りすぎ
に注意

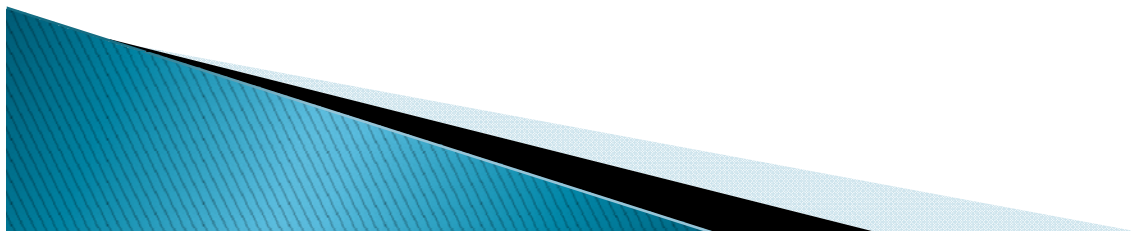
欠けている白画素部分
を黒画素で埋める

課題3-2 スムージング(3)

マスクパタンの例



- ◆ マスクサイズは 3×3 程度が妥当(3でなくても良い)
- ◆ 各マスクを90度ずつ回転して4方向で適用
- ◆ 全ての画素に対して, どのマスクも適用できなくなるまで処理を継続する



課題3-3 正規化(1)

2次元配列p[64][64]に文字画像がビットパターンで格納されている. この画像を, 枠いっぱいに拡大する関数

```
void normalize( char p[64][64] )
```

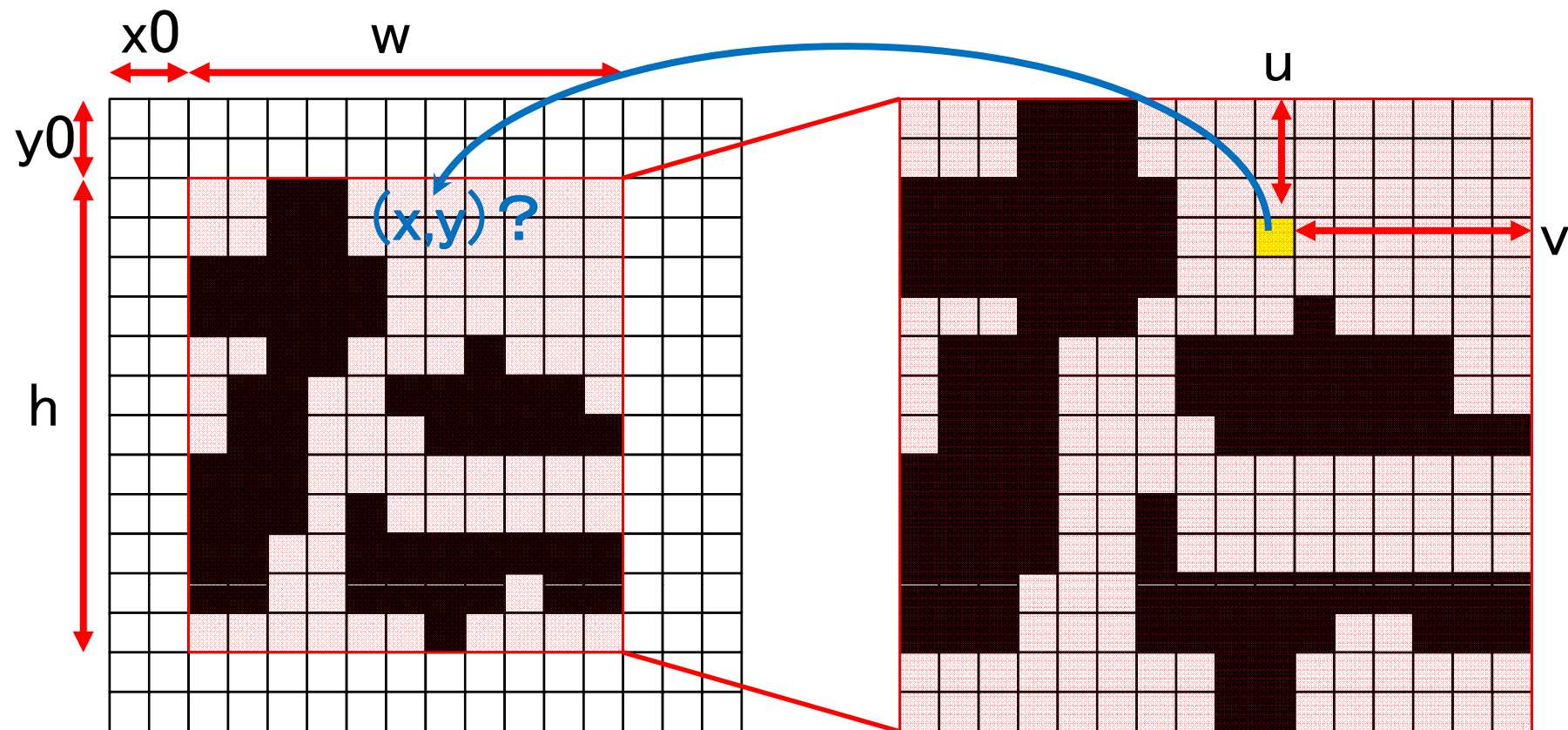
を作成しなさい.

尚, 次の2通りのどちらかを選択して実装すること.

- ① 縦横比を保存せず, とにかく枠一杯に拡大する
- ② 縦横の比率を保持した状態で可能な限り枠一杯に拡大する.
この場合, 左右または上下に余白が生じるので, 拡大後の文字は画像の中心に置かれるように画像を処理すること



課題3-3 正規化(2)



$$x = (\text{int})(u * (w / W) + x_0 + 0.5);$$

$$y = (\text{int})(v * (h / H) + y_0 + 0.5);$$

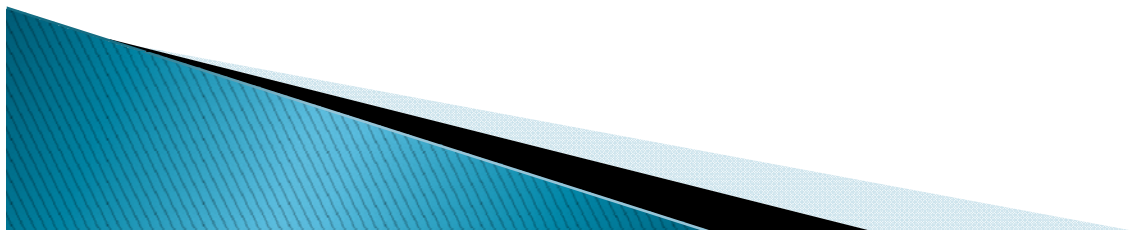
※ W,Hは画像全体の縦横のドット数

課題3-4 ノイズ除去(1)

2次元配列pに文字画像がビットパターンで格納されている. この画像に対しラベリング処理を行う関数

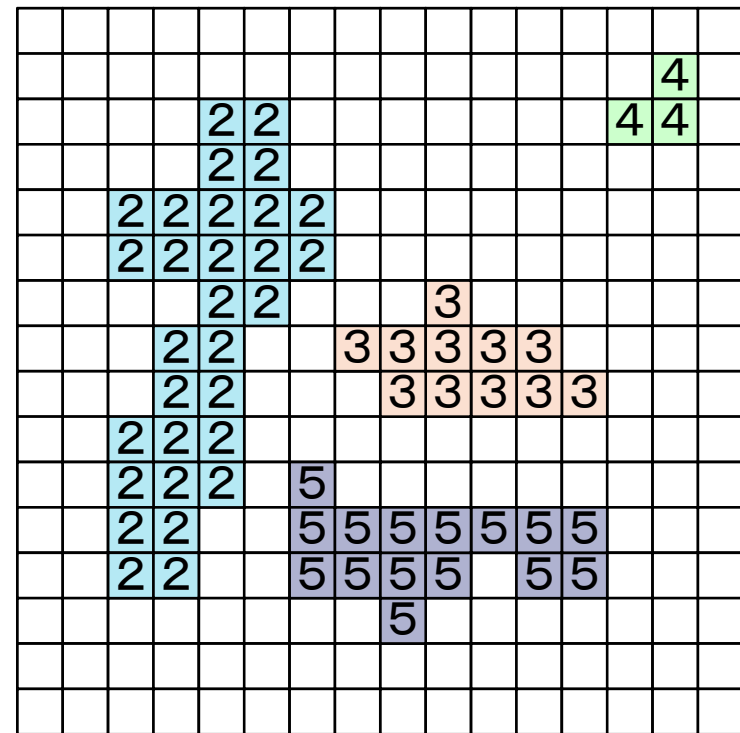
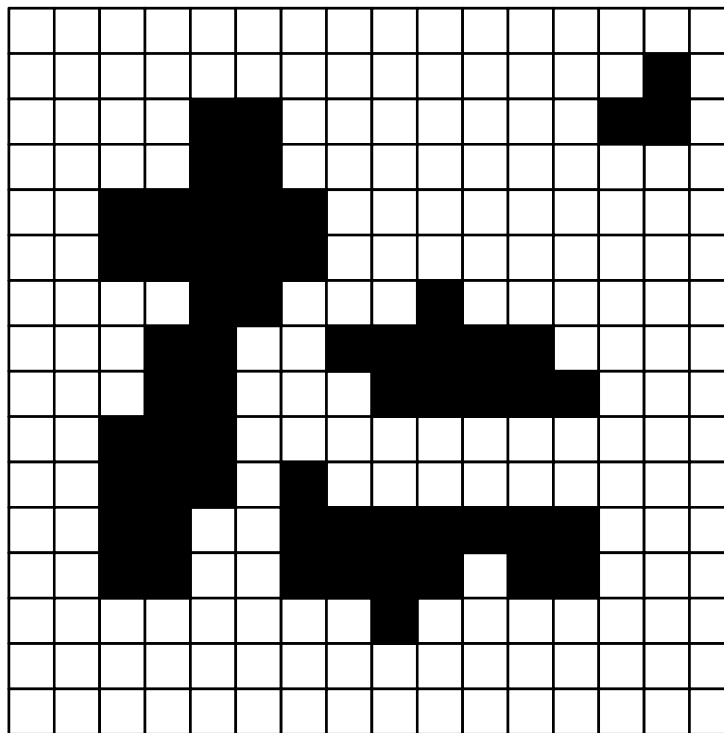
```
int label( char p[64][64] )
```

を作成しなさい. ただし, ラベル番号は2以上の整数を順番に使うものとする. 尚, 正しく処理が終了した場合, この関数は0を返すが, 255以上のラベルが存在する場合には, 処理を中止して1を返すものとする.



課題3-4 ノイズ除去(1)

ラベリング処理の例



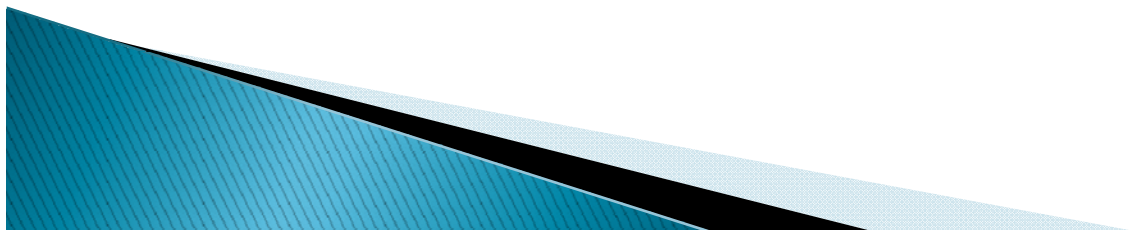
黒画素の塊毎に異なるラベルが付いていれば良く、割当方法は自由に決めて良い

課題3-4 ノイズ除去(3)

2次元配列pに文字画像がビットパターンで格納されている. この画像から, 大きさsize以下の黒画素の塊をノイズとみなして除去する関数

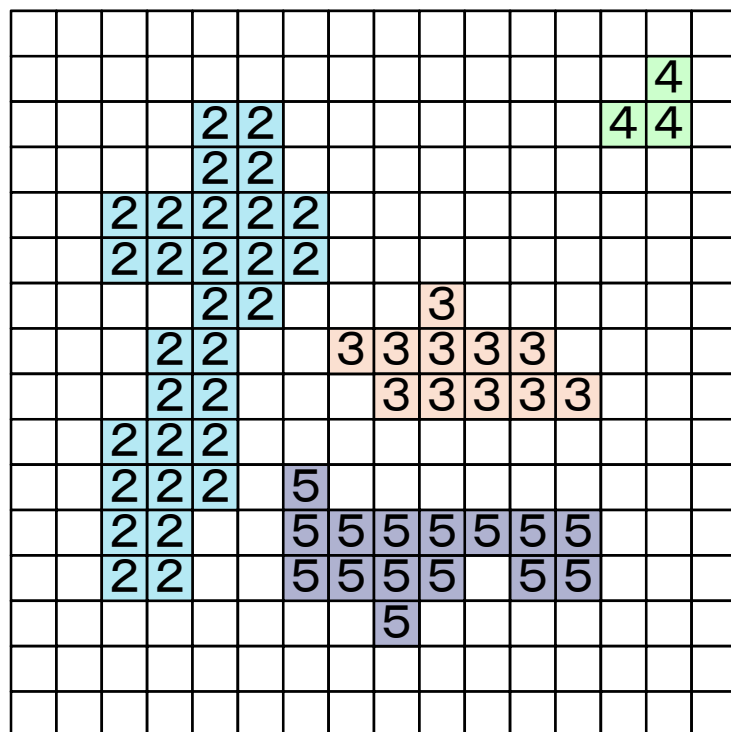
```
void noise( char p[64][64] , int size )
```

を作成しなさい. 尚, ノイズ除去処理で用いるラベリング処理については前掲のlabel()関数を用いること.



課題3-1 ノイズ除去(4)

ラベリング処理後の画像



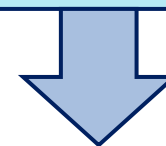
ラベル2の画素 30

ラベル3の画素 11

ラベル4の画素 3

ラベル5の画素 15

塊の黒画素数がt個以下



ノイズとみなす

- ◆ 閾値tは経験的に決める
- ◆ 最後に黒画素を1に戻すこと

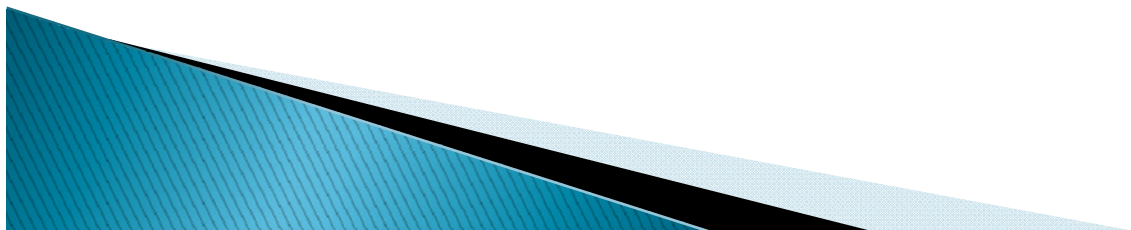
課題3-5 細線化

2次元配列に文字画像がビットパターンで格納されている。
この画像を処理し、文字の骨格を抽出する関数

```
void thinning( char p [64][64] )
```

を作成しなさい。

この関数では、文字の骨格部分の黒画素はそのまま残し、
それ以外の黒画素を全て白画素に書き換えることにより
文字の骨格を抽出する。



課題3－6 文字の傾き補正（発展課題）

2次元配列に文字画像がビットパターンで格納されている。
この画像に描かれている文字の縦線・横線の傾きを検出し、
その傾きを補正した画像を生成する関数

```
void correction( char p [64][64] )
```

を作成しなさい。

